

ようこそ 若狭国吉城 歴史資料館へ。

【国吉城と佐柿の歴史】

弘治2年(1556)、若狭国守護大名武田氏の家臣である、粟屋越中守勝久は、三方郡佐柿の城山に国吉城を築きました。永禄6年(1563)、越前朝倉氏の軍勢が攻め寄せましたが、見事撃退し、以後10年に渡って守りました。

元亀元年(1570)、織田信長の軍勢が入城し、ここ国吉城から越前攻めに向かいました。

天正11年(1583)、国吉城主となった豊臣秀吉の家臣、木村常陸介定光は、城の改修と町の整備に着手し、天正14年(1586)、佐柿の町を開きました。

江戸時代に入り、寛永11年(1634)に小浜城主となった酒井忠勝は、国吉城に替わって新たに町奉行所をつくり、三方郡と佐柿の町を治めました。城下町佐柿は、丹後街道の宿場町として繁栄しました。幕末には、水戸浪士の一部が准藩土屋敷に収容されました。

資料館概要

場所：佐柿町奉行所跡
建物：木造・鉄骨造平屋建 634.09㎡
※木造部は旧田辺半太夫邸を移築

※このパンフレットは、電源立地地域対策交付金事業の補助を得て作成しました。



開館時間 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで
冬期(12月～3月)…午前10時～午後4時30分
※入館は午後4時まで

入館料 一般100円／小人50円(中学生以下)
※団体割引20名様以上

休館日 毎週月曜日 ※月曜日が休日の場合はその翌日
休日の翌日
年末年始(12月29日～1月3日)
※その他、臨時休館あり

交通案内 ◇JR利用(美浜駅下車)
・国道27号を敦賀方面へ徒歩25分
・敦賀行きバス「佐柿口」下車徒歩5分
・美浜コミュニティバス「佐柿」下車徒歩3分
◇車利用(国道27号)
・敦賀より約20分 ・小浜より約40分

若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿25-2
TEL.0770-32-0050 FAX.0770-32-0057





佐柿村絵図(大図)とエントランスホール

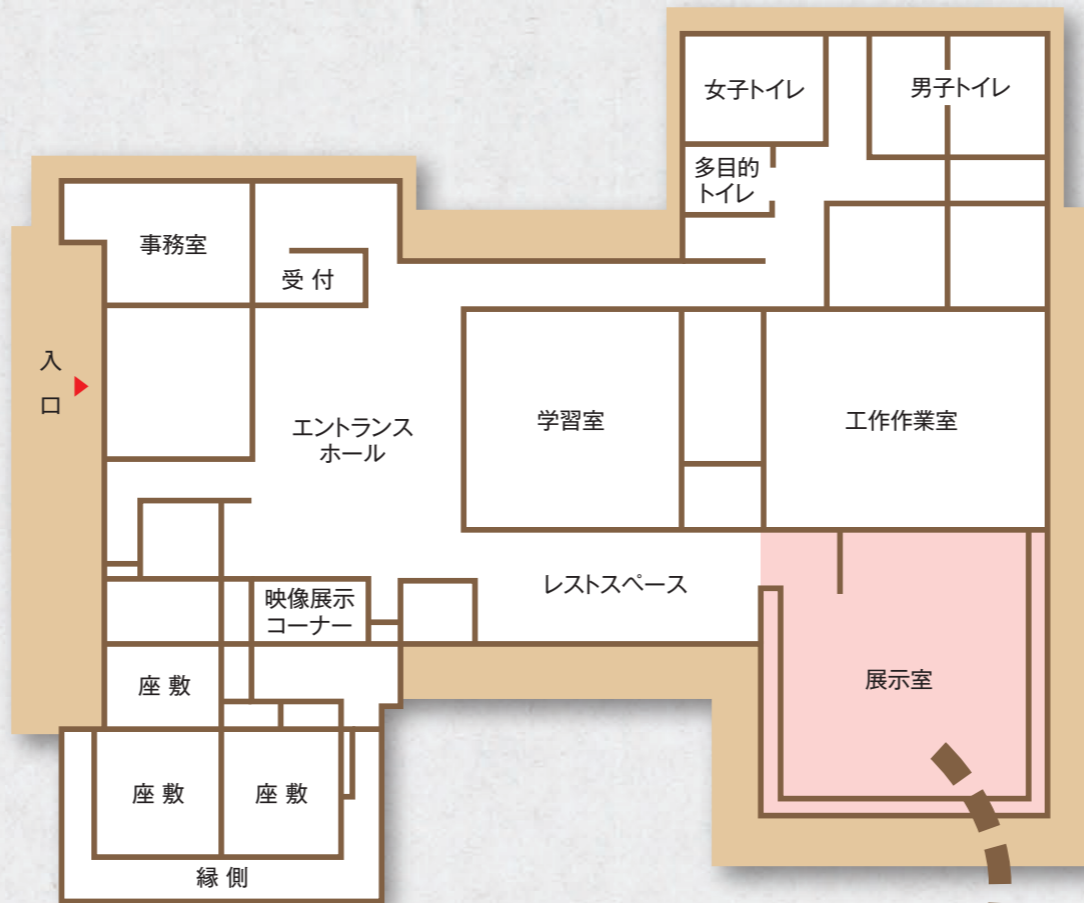


映像展示コーナー



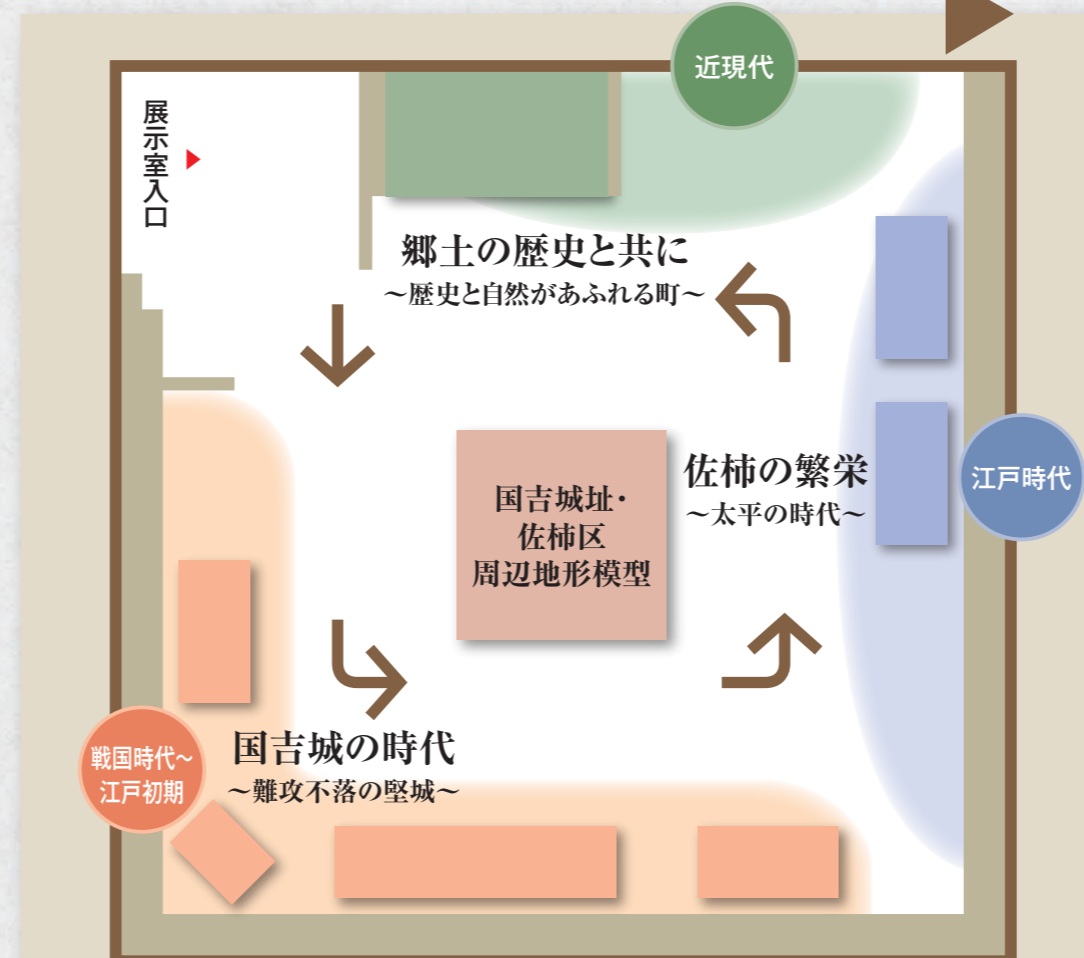
旧田辺邸座敷(佐柿町奉行所遺構)

館内のご案内 Guidance in the building



展示室

展示室では、解説パネルや史資料で国吉城と佐柿の450年に及ぶ歴史をご紹介します。

展示室 一国吉城と佐柿の450年

国吉城の時代 ~難攻不落の堅城~

国吉城の築城/朝倉勢との激闘/織田信長の入城/安土桃山時代の国吉城/『若州三方郡佐柿国吉籠城記』をはじめ籠城記の諸本/歴代の城主・城代ゆかりの古文書/国吉籠城戦に縁の深い地侍の甲冑/発掘調査出土品

佐柿の繁栄 ~太平の時代~

関ヶ原の戦いの後に若狭国主となった京極氏/譜代大名酒井氏と佐柿/『佐柿町初之覚』をはじめとする佐柿に関する古文書/町奉行所跡発掘調査の出土品

郷土の歴史と共に ~歴史と自然があふれる町~

幕末・近現代の佐柿/国吉城址の史跡整備について/栗屋勝久が一乗谷から持ち帰り、寄進したと伝わる品々/国吉城址と佐柿の周辺地形模型(1:800)